

# 図書館だより No. 8



大洲中学校図書館 発行



## ついに 冬が来た！



みなさんこんにちは。ついに12月を迎えました。

あと一ヶ月もしないうちに新年を迎える事になります。来年は『巳年(みどし・へびどし)』です。巳年は、脱皮をする蛇のイメージから「復活と再生」の年と考えられています。そのために、新しいことが始まる年になると言われ、また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われているようです。

受験期を迎える三年生は今が勝負の時です。今までの努力が“実を結ぶ”よう、もうひと踏んりしてみましようね。そして一・二年生は新学年に向けての準備を少しずつ始めて行きましようね。

## 新規購入図書のご紹介

今回の新規購入本は12冊で、貸出開始は12月6日を予定(早まる可能性あり!)しています。冬休みの特別貸出に向けて準備はバッチリです。楽しみにしてくださいね。本の内容紹介は、紙面スペースの都合上8冊とさせていただきます。すみませんm(\_ \_)m



### ①『教科書では教えてくれない世界の闇』藤田<sup>しんいち</sup>晋一 著 金の星社

(5分後に世界のリアルシリーズ全三巻のうち第二巻目)

教科書やニュースだけでは見えない、世界のリアルがわかる。人口問題や難民問題、薬物事情を写真とともに紹介。不思議な法律も掲載。

1テーマ5分で読めるので、すきま時間の読書に最適!



### ②『衝撃!世界の食文化』藤田晋一 著 金の星社

(5分後に世界のリアルシリーズ全三巻のうち第三巻目)

教科書やニュースだけでは見えない、世界のリアルを紹介。変わった食材や食のタブー、昆虫食など、日本と異なる食習慣がわかる。世界は不思議に満ちている。世界は驚きに満ちている。さあ、未知の扉を開けてみよう!



### ③『全校生徒ラジオ』有沢<sup>ありさわ</sup>佳<sup>か</sup>映<sup>えい</sup> 著 講談社

中学生の女の子4人が、夏休みの期間を使って突然ポッドキャスト(インターネットを通じて音声などを配信するラジオ番組のようなもの)をはじめ。それを聴き始めた同年代の不登校、「オレ」。文字起こしまでして、このポッドキャストにはまっている自分がおかしいと思いながらも、いつしか自分にとって大切な番組になっていく。ポッドキャストで不登校の子からのお便りを紹介していたことがきっかけになり、「オレ」は、自分がどうして不登校になっていったのかを見つめ直していく。全校生徒4人で夏休みに始めてみたラジオがおこすいろいろな小さな奇跡を描く。



#### ④『銀河の図書室』<sup>なとり さわこ</sup> 名取佐和子 著 実業之日本社

「ほんとうの幸いは、遠い。」…このことばを残して先輩が消えた。  
県立野亜高校の図書室で活動する「イーハトー部」は、宮沢賢治を研究する弱小同好会だ。部長だった風見先輩は、なぜ突然学校から消えてしまったのか。高校生たちは、賢治が残した言葉や詩、そして未完の傑作『銀河鉄道の夜』をひもときながら、先輩の謎を追い、やがてそれぞれの「ほんとう」と直面する。  
今を生きる高校生たちの青春と、宮沢賢治の言葉が深く共鳴する感動長編！



#### ⑤『お金のコンパス』 伊藤みんご 著 講談社

お買い物大好きな中学2年生の真白（ましろ）は、あるお店で洋服詰め合わせの「福袋」を発見。「3万円相当がなんと3千円！」の宣伝文句にひかれ、つい買っちゃった。これってホントにお買い得？ムダづかいしがちな中学生の真白。お金はなるべくつかわないという同級生の黒瀬。二人はお金の知識が豊富な若手実業家と出会う。学校でもおうちでも教えてくれない「お金の授業」スタートです！



#### ⑥『猛毒のプリズン』<sup>ちねん みきと</sup> 知念実希人 著 実業之日本社

長野県の山奥にそびえ立つ洋館、九頭龍（くずりゅう）邸に招かれた天才医師・天久鷹央（あめくたかお）。そこで彼女を待っていたのは、計算機工学の天才、九頭龍零心朗（れいしろう）からの最後の依頼だった。だが、捜査を開始し間もなく、とある「殺人」が起き、事態は混迷（こんめい）を極めていく。  
浮かび上がる容疑者たちと連鎖する事件。そして最後に疑いがかかったのはまさかの…？  
現役医師が描く本格長編医療ミステリー。



#### ⑦『架空犯』<sup>ひがしのけいご</sup> 東野圭吾 著 幻冬舎

燃え落ちた屋敷から見つかったのは、都議会議員と元女優夫婦の遺体だった。華やかな人生を送ってきた二人に何が起きたのか。当初は自殺かと思われたが、次第に不可解な点が見つかり、殺人事件の可能性が極めて高いと判断されるようになった。何不自由なく華やかな生活を送っていたと思われる夫妻にいったい何があったのか。警視庁捜査一課の五代は、所轄の山尾と共に捜査を命じられ事件の真相を探っていく。



#### ⑧『赤ずきん、アラビアンナイトで死体と出会う。』<sup>あおやぎへきと</sup> 青柳碧人 著 双葉社

事件の最後に「あなたの犯罪計画は、どうしてそんなに杜撰（ずさん）なの？」の決めセリフが炸裂する大好評「赤ずきんシリーズ」の第3弾が登場！今作では「アラビアンナイト」の世界で赤ずきんが大活躍します。王妃が王様に語る、「アラジン」「アリババ」「シンドバッド」といった物語の中で起きる殺人事件を、赤ずきんが名推理で解決していきます。空飛ぶ絨毯やランプの魔人といった小道具も盛り込み、これまで未読の方でも 楽しめます。

それでは皆様、新年を素敵な本とともに迎えくださいね。始業式の日まで、ごきげんよう(^\_^)/~